



2022年8月3日

各 位

会 社 名 株式会社カッシーナ・イクスシー  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 森 康洋  
(コード：2777 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役 執行役員管理部長 小林 要介  
電 話 03-6439-1360

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績等の動向を踏まえ、2022年2月7日に公表いたしました業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2022年12月期第2四半期累計期間（2022年1月1日～2022年6月30日）連結業績予想の修正

単位：百万円

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
					円 銭
前回発表予想(A)	5,000	200	190	100	26 36
今回発表予想(B)	3,920	△91	△84	△88	△23 42
増減額(B)－(A)	△1,080	△291	△274	△188	
増減率(%)	△21.6	－	－	－	
(ご参考) 前年同期実績 2021年12月期第2四半期実績	5,650	251	277	154	40 81

#### 2. 2022年12月期累計期間（2022年1月1日～2022年12月31日）連結業績予想の修正

単位：百万円

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
					円 銭
前回発表予想(A)	11,000	1,000	975	560	147 60
今回発表予想(B)	10,000	600	560	300	79 07
増減額(B)－(A)	△1,000	△400	△415	△260	
増減率(%)	△10.0	△40.0	△42.6	△46.4	
(ご参考) 前年同期実績 2021年12月期実績	11,460	587	605	984	259 47

### 3. 業績予想の修正理由

(2022年12月期第2四半期)

売上高につきましては、カッシーナ・イクスシー及びエスエムダブリュ・ジャパンともに第2四半期までに売上計上を見込んでいた案件への納品が、建設工事の遅れ等によって延期となったことや競争の激化などによって受注を見込んでいた案件を失注したことが主たる要因となり、前回発表した予想を下回る見込みとなりました。

利益につきましては、粗利率と販売費及び一般管理費は予想通り推移しましたが、売上高が予想を大幅に下回ったことによって、営業利益、経常利益、四半期純利益において赤字を計上する見込みとなりました。

(2022年12月期累計期間)

売上高につきましては、第3四半期以降は前回の業績予想を確保する見込みですが、第2四半期累計期間までに不足した分を挽回できる目途はたっていないため、その分を下方修正させていただきます。

利益につきましては、第2四半期累計期間までの業績予想とのかい離分に加えて、物流費の高騰や短納期で納品できるよう在庫を積み増すための倉庫費用等を追加で見込んだため、営業利益、経常利益、当期純利益の下方修正幅が第2四半期累計期間よりも拡大しております。

なお、2022年12月期の年間配当金の予想(期末に1株当たり40円)については、変更いたしません。

### 4. その他

上記の業績予想につきましては、本資料の発表時点において入手可能な情報及びその業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上